



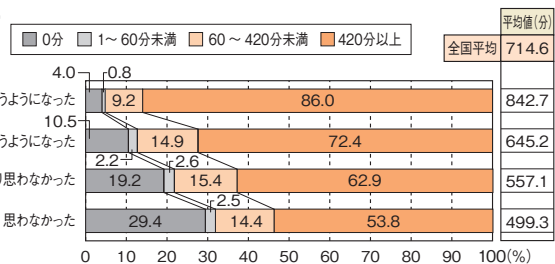
中学校

学校用確認シート

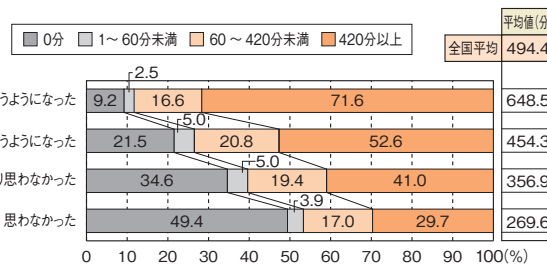
●「保健を学習して、もっと運動したいと思うようになった」生徒は運動時間が長く、体力、卒業後の運動意欲が高いです

「保健を学習して、もっと運動をしようと思うようになった」×「1週間の総運動時間」

●男子

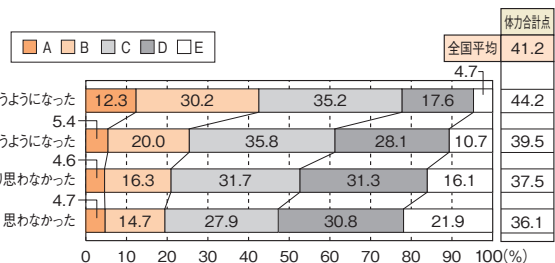


●女子

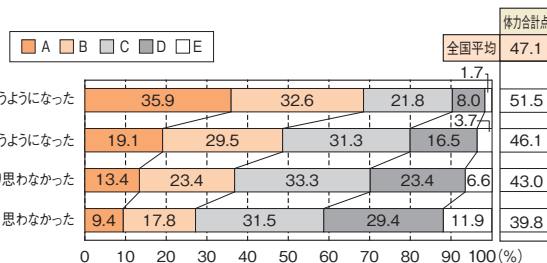


「保健を学習して、もっと運動をしようと思うようになった」×「総合評価と体力合計点」

●男子

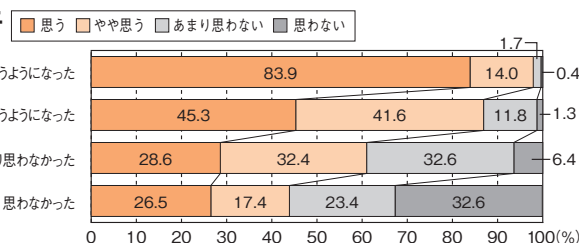


●女子

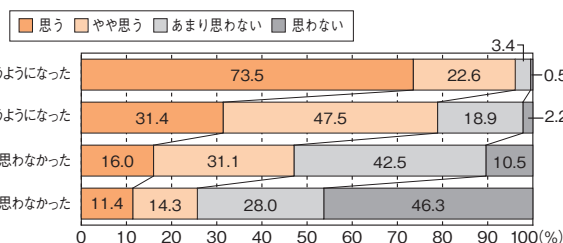


「保健を学習して、もっと運動をしようと思うようになった」×「卒業後も、運動やスポーツをする時間を持ちたいと思う」

●男子



●女子



保健体育の授業のさらなる工夫を、より主体的に運動やスポーツに取り組む生徒の育成につなげていきましょう。

例えば...

保健体育の授業の中で、保健分野において体の発育・発達、病気の予防、けがの防止について学習し、これらと体育分野での学習内容とを関連付けて指導することで、運動やスポーツを通じた健康の保持増進についての理解

が深まり、実生活に活かしやすくなると考えられます。また、スポーツの多様な楽しみ方を身に付けるという観点からも、技能面だけではなく、知識面も含めて「保健体育の授業が楽しい」と思う生徒を増やしていきましょう。

●「保健体育の授業は楽しい」は、「中学校を卒業した後も、運動やスポーツをする時間を持ちたい」につながります

「保健体育の授業が楽しい」と感じている生徒は、「中学校を卒業した後も、運動やスポーツをする時間を持ちたい」と考える割合が高くなる傾向があります(報告書P.16参照)。昨年度の調査で、生徒は保健体育の授業が楽しくなるためには「自分のペースで行うこと」、「自分に合った場やルールで行うこと」、「友達と学ぶこと」をあげています。楽しい保健体育の授業の中には、健康の保持増進や仲間づくりなど、将来役に立つ事柄が詰まっていることに生徒が気づき、学習していくことが、主体的に運動やスポーツに取り組む姿勢を育むことにつながると考えられます。



確認

自校の生徒質問紙調査の結果はどうでしたか？

【質問9】保健体育の授業は楽しいですか。

	楽しい	やや楽しい	あまり楽しくない	楽しくない
男子	%	%	%	%
女子	%	%	%	%



確認 自校の実技・運動時間の結果はどうでしたか？



データはダウンロード
できます

結果資料データを活用し、自校の状況を表に記入しましょう。

種目	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	持久走 男子1500m 女子1000m (秒)	20m シャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール 投げ (m)	体力合計点 (点)	週の運動時間が 60分未満の割合 (%)	肥満傾向児の 出現率 (%)	
男子	全国平均	29.0	25.7	44.0	51.2	409.9	77.8	8.01	197.0	20.3	41.2	11.3	10.5
	自校の平均												
女子	全国平均	23.1	21.5	46.3	45.7	307.0	50.5	8.95	166.2	12.4	47.1	25.1	7.0
	自校の平均												

運動領域およびテスト項目と運動特性の関係を理解しましょう

学習指導要領における運動領域と新体力テスト項目の運動特性との関連

学年	運動の特性 運動の領域・ 新体力テストの項目	すばやさ	動きを 持続する能力 (ねばり強さ)	タイミングの良さ	力強さ	体の柔らかさ
		中学1~2年	体づくり運動	●	●	●
運動の領域	器械運動	●	●	●	●	●
	陸上競技	●	●	●	●	●
	水泳	●	●	●	●	●
	球技	●	●	●	●	●
	武道	●	●	●	●	●
	ダンス	●	●	●	●	●
新体力テスト項目	反復横とび		上体起こし	反復横とび	握力	長座体前屈
	50m走		持久走(中学校のみ)・ 20mシャトルラン	立ち幅とび	上体起こし	
				ボール投げ	ボール投げ	
					50m走	
					立ち幅とび	

左表は、運動の領域および新体力テスト項目と運動特性（動きの特性）のそれぞれの対応関係を示しています。運動領域と新体力テストの運動特性は、「すばやさ」「動きを持続する能力」「タイミングの良さ」「力強さ」「体の柔らかさ」の五つに整理することができます。新体力テスト項目の測定値を、これらの運動特性ごとの状況で把握することにより、体育・保健体育での学習や日常生活における運動やスポーツ活動を通じた効果的な指導改善に役立てていくことができます。

令和6年度から調査のオンライン化が進みます

令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の実施方式等について

	実施期間	実施方式	備考
児童生徒質問紙調査	小学校 5月~7月	児童質問紙調査票で実施(従来通り)	
	中学校 5月~7月	MEXCBTを活用しオンライン方式で実施(オンライン方式での実施ができない学校については紙で実施)	令和5年度は紙で実施
学校質問紙調査	小学校 5月~7月	EduSurveyを活用しオンライン方式で実施(オンライン方式での実施ができない学校については紙で実施)	令和5年度は委託業者が持つシステムでオンライン方式で実施
	中学校 5月~7月	EduSurveyを活用しオンライン方式で実施(オンライン方式での実施ができない学校については紙で実施)	
教育委員会質問紙調査	5月~7月	EduSurveyを活用しオンライン方式で実施(オンライン方式での実施ができない教育委員会については紙で実施)	令和5年度は委託業者が持つシステムでオンライン方式で実施
WEBサイト	5月~	専用WEBサイトを構築(調査実施に関する資料等の掲載、調査結果の最終データの配布を実施)	令和5年度は調査結果の最終データの配布のみに構築

※実技に関する調査の実施方法等に変更はありません。生徒(中学校)の測定値は、生徒質問紙調査内の入力欄に入力します。

児童生徒の質問紙調査について、令和6年度は生徒質問紙調査(中学校)を文部科学省CBTシステム(MEXCBT:メクビット)で実施し、学校質問紙調査(小・中学校)は文部科学省WEB調査システム(EduSurvey:エデュサーベイ)で実施します。

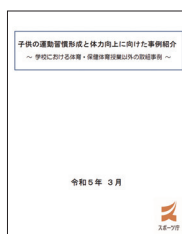


子供の運動習慣形成と体力向上の取組に役立つコンテンツ紹介

室伏長官が考案・実演する
「力を引き出す」ウォーミングアップ動画



学校における体育・保健体育
授業以外の取組事例集



子供の運動あそび応援サイト

